



広重版画より 三島 朝霧

## 第2404回例会

2024.9.11.14晴

### 司 会

森崎祐治君

### □-タリ-ソング

「我等の生業」  
指揮 柴崎恵子君

### 会長挨拶

会長 鈴木正二君

先週末9～10日で甲府での地区大会に参加してきました。9日は甲府記念日ホテルで地区委員長・副委員長、会長・幹事会として、挨拶、各種報告・決議等がありました。次いで地区指導者セミナーとして2830地区パストガバナー山崎淳一氏による「ロータリーは奉仕と親睦の積み重ね」というテーマでの講演があり、わかりやすく心に響きました。その後RI会長代理歓迎晩餐会として服部陽子氏を迎え、丸テーブル32卓、222人の大晩餐会が開かれ、宴会場の大きさに驚き、食事も地元の名品でワインも堪能しました。アトラクションも女性ジャズボーカリストの演奏、マジックショーと楽しめました。8時半過ぎにホテルに着いたのですが加藤幹事も私も外へ出る気力はありませんでした。10日は場所が変わりYCC県民文化ホールで、各クラブ委員長他も参加し、本会議として表彰や各種活動紹介、大会決議採択が行われました。村木厚子元厚生労働事務次官の「女性がより活躍できる組織・社会を作るために」の演題で記念講演がありました。そして又場所をアピオ甲府へ移動し大懇親会が開催され、立食で1000人以上はいたと思われます。地元のジャズバンドで盛り上がり最後は「手に手つないで」で締められました。三島3クラブは合同で大型バスをチャーターし、会長幹事の往路は別行動でしたが、帰りは一緒に乗り宴会の続きで楽しい帰り道でした。各クラブ・各人の個性があふれた交流ができたと思います。ちなみに加藤幹事と車で行くか話をしましたが、車で行くとお酒を飲めないの電車で行こうということになって身延線で行き、乗り換え入れて2時間半で甲府へ着き、その車窓の景色も素晴らしいものでした。役目柄でも行動するといろいろ感動や勉強になることが多いと思いました。

### 出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ッ ク	修 出 席 正 率
前々回	30/46	65.22%	37/46	80.43%
今回	33/47	70.21%	会員総数	53名

欠席者 秋山君、芦川君、小川君、勝俣君、窪田君、栗原(達)君、小塚君、須田君、野田君、橋本君、前田(房)君、森藤君、山本君、和田君

### 幹事報告

幹事 加藤憲勝君

1. 本日の例会 卓話はロータリー財団委員長 柴崎恵子さんです。よろしくお祈りします。
2. 11月9日、10日、地区大会に参加してきました。ロータリー賞をいただきました。元厚生労働事務次官の村木厚子様のお話しなど、大変有意義な時間を過ごし、また、往復は三島3クラブ合同のバスでしたので皆さん会話が弾み、大変楽しく行ってきました。
3. 次回例会は12月5日(木)12:30 年次総会・クラブ協議会です。年次総会は次年度役員について、クラブ協議会では各委員長に鈴木年度半期の報告をしていただきます。よろしくお祈りします。



## おめでとう

会員誕生日 須田君、加藤君  
入会記念日 南木君、藤江君、須田君

## スマイルボックス

- ◆栗原(康)君、先日の三嶋大社のコンペでハンデがまたはまって2位でした。最近、ゴルフコンペはまりまくってます。次回もはまりますように！
- ◆前田(博)君、愚息がまた優勝できました。本人とても喜んでおります。しつこい様ですが、母方の遺伝子です。
- ◆関本(文)君、先日の地区大会で入会50周年の表彰をしていただきました。皆さんのお陰です。
- ◆森崎君、インフルエンザが流行り始めたようです。うがい、手洗い、マスクで予防しましょう。

## 卓 話

### ロータリー財団について

R財団米山委員長 柴崎恵子君



10月19日ポリオ撲滅キャンペーンにご参加いただき有難うございました。これは国際ロータリーの特別プログラムであり、他のすべてのプログラムに対して優先されます。ロータリー財団もサポートしています。日本では「小児麻痺」ワクチンの普及がされてますのでポリオは問題ないです。ワクチンが普及する迄は年間推定35万人の子供が命を落とされたと言われてます。病原菌のポリオウイルスが脊髄灰白質に入りますと神経細胞を傷害して筋肉を麻痺させてしまい、また呼吸に関与した神経細胞が侵されますと呼吸不全となり死亡に至ります。

ロータリーは根絶のため毎年5000万ドルを拠出することを目標としています。ビル・ゲイツ財団はロータリーの2倍の寄付を約束しています。

### ロータリー財団の寄付の行方

年次基金への寄付  
皆様から頂いた寄付

年次プログラム基金  
RIにて三年間プール運用

収益と3年後寄付金全てが運用費用に充てられる。

47.5% 国際的財団活動資金 W F  
47.5% 地区財団活動資金 DDF  
5.0% 財団本部運営資金

### W F (World Fund)

海外の地区やクラブと提携して別に定める特定分野のプログラムに限って支援する。

### DDF (District Designated Fund)

我々クラブが地区で使用できる資金

DDFは三島西クラブでは苗栗との交換研修中学生事業に使われます。鈴木年度で39年間続く事業です。

恒久基金への寄付  
\$ 1000. ベネファクター寄付

恒久基金  
元金には手をつけず運用収益のみ翌年度の財団活用資金となる。

50% WF  
50% DDF シェアする。



11月9日・10日 地区大会にて

(週報担当: 町野暉)